平成 27 年度 研究計画書

Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ 助教
氏名　Name	岡田 友和
専門分野Academic Field	フランス近現代史

平成 27 年度　研究計画　　Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	フランス植民地主義の系譜にかんする研究

研究計画　Research Plan

20 世紀前半にフランスは、カリブ海、アフリカ、インド、アジア、太平洋の世界各地域に植民地を所有する広大な帝国を形成した。その統治形態は地域によって異なったが、フランスの植民地主義は、一定の共通した特徴をもっていたと考えられる。その特徴を把握するために、フランス領インドシナを中心に、植民地をめぐる政治家や官僚の身分、相互関係、言説、政策にかんする資料収集を行ない、これを分析しながら、植民地統治の理論や方法の特徴を明らかにし、そのうえで、ほかの仏領植民地との比較検討を行なうための準備作業とする。とくに注目する点は、①20 世紀以降のフランス本国における左翼政党（急進党、社会党）、②商社や経済団体（植民地連合）、③人民戦線（1936－38 年）における植民地政策であり、これら 3 点からのアプローチによる研究を本年度の計画の軸とする。また、次年度以降の計画を見据え、フランスにおける「帝国」概念の形成と変容について、第三共和政末期からヴィシー政権期までを中心に検討する。

共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	ヨーロッパ史（19-20 世紀フランス）	史学一般（19－20 世紀）	アジア史･アフリカ史（19－20 世紀）	地域研究	国際関係論
キーワード Keywords	第三共和制	仏領インドシナ	植民地	植民都市社会	帝国